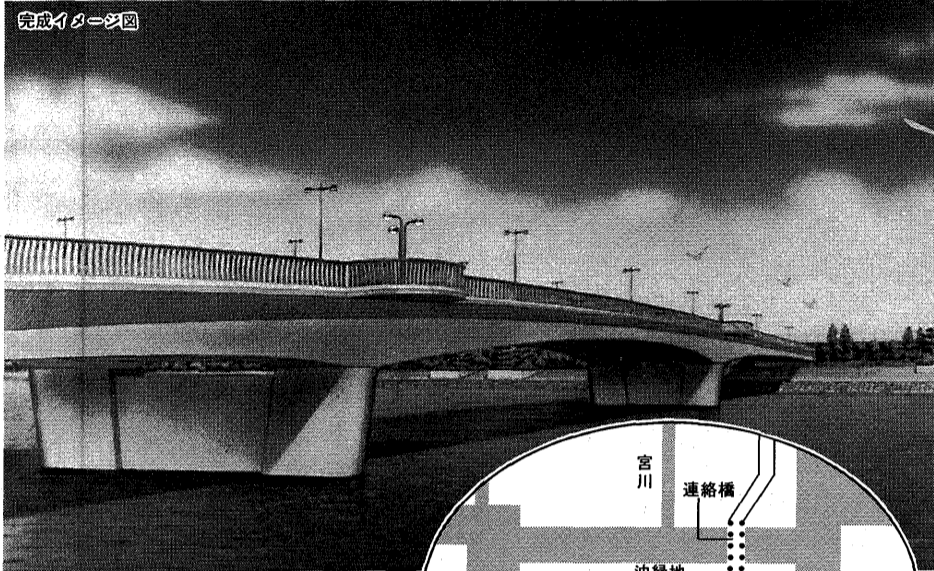


1994年 9月15日号
(平成6年)

No.666

毎月1日・15日発行

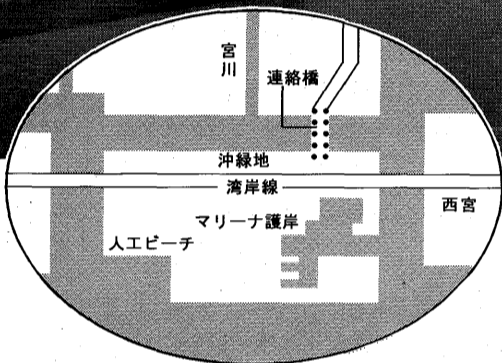
発行 芦屋市役所(広報課)
☎0797-31-2121
〒658 兵庫県芦屋市精道町7番8号



新しい橋の名称を募集

南芦屋浜地区への連絡橋

南芦屋浜地区の埋立工事は、平成八年三月末に完了予定で、平成八年度からまちづくりがスタートします。現在、都市計画道路打出浜線の連絡橋工事が平成七年三月末の完成を目指して進められています。そこで、このたび新しく生まれる南芦屋浜地区への連絡橋にふさわしい名称を皆さまから募集します。ふ



市立芦屋病院職員募集

—助産婦・看護婦—

市立芦屋病院では、助産婦・看護婦を次のとおり募集します。受験を希望されるかたは、受験申込書(病院管理係でお渡しします)等の必要書類をそろえて申し込んでください。



募集期間 9月30日(金)まで
試験日 10月15日(土)
試験会場 芦屋病院南病棟1階講義室
受験資格等 下表のとおり
申し込み先 総務課管理係(南病棟1階)
☎0797-31-2156(内線205)

平成6年11月1日採用予定者	
人数	受験資格
1人	次の①または②のいずれかに該当する人 ①昭和35年4月2日以降に出生し、助産婦免許を有する人 ②昭和40年4月2日以降に出生し、看護婦免許を有する人

平成7年4月1日採用予定者	
人数	受験資格
13人程度	次の①、②または③のいずれかに該当する人 ①昭和45年4月2日以降に出生し、助産婦または看護婦学校を平成7年3月までに卒業見込みの人で、平成7年に助産婦または看護婦免許を取得する見込みの人 ②昭和40年4月2日以降に出生し、看護婦免許を有する人 ③昭和35年4月2日以降に出生し、助産婦免許を有する人

応募方法 はがきに①名称②住所③氏名④電話番号を記入のうえ、郵送。
※橋名は、常用漢字またはひらがなを用い、親しみやすく、他の橋名とまぎらわしくないもの。
募集期間 9月15日～9月30日(消印有効)
応募・問い合わせ先 芦屋市精道町7番6号 都市計画部 南芦屋浜地区担当 ☎31-2121 内線2921



わがまちクリーン作戦を実施

九月二十七日(火)に

芦屋市三団体協議会(環境衛生協会・自治会連合会・広報委員会)では、ごみのない快適なまちづくりを目指して、九月二十七日(火)に「第十九回わがまちクリーン作戦」を実施します。

ぜひ、ご家族連れで、まちをきれいにする運動にご参加ください。
日時 九月二十七日(火) 午前九時～十一時二十分(雨天の時は中止)
集合場所 芦屋公園(浜芦屋町) または、各ブロックごとに定める場所
用具など 軍手・ごみ袋は用意します。作業ができる服装でなるべく帽子をかぶって参加してください
申し込み 各町の自治会へ
問い合わせ 芦屋市三団体協議会事務局(環境部総務課 ☎2050)

異常濁水 さらに深刻!

水を大切に



芦屋市濁水対策本部
問い合わせ ●水道部 ☎38-2080

「家族のあり方を考える」—国際家族年シンポジウム—

●基調講演 午後1時30分～2時30分
テーマ 古代の家族と現代の家族
講師 黒岩 重吾 氏

—黒岩重吾氏プロフィール—

大正13年生まれ。作家。昭和36年「背徳のメス」で第44回直木賞受賞。昭和55年「天の川の太陽」で第14回吉川英治文学賞受賞。平成4年第40回菊池寛賞受賞。



日時 10月28日(金) 午後1時30分～3時30分
会場 ルナ・ホール
内容 基調講演と対談

整理券必要(市役所・市民センター・各集会所で配布)

問い合わせ 女性センター ☎38-2023

●対談 午後2時30分～3時30分

高齢化・少子化・核家族化が進むにつれて、家族形態が変化している現在、家族のあり方について考える。

パネラー 田口 晶子 氏
白石 大介 氏
北村 春江 (芦屋市長)

—田口氏、白石氏のプロフィール—

田口晶子氏 京都大学法学部卒業。内閣総理大臣官房男女共同参画室参事官補。
白石大介氏 関西学院大学大学院社会学研究科修了。武庫川女子大学教育研究所・大学院臨床教育学研究科教授。芦屋市社会福祉審議会会長。

教育のページ

平成6年度市立中学・高校生海外派遣 アメリカへの貴重な旅

川端剛(指導主事)・明日しおり(市
芦高教諭)・岡田力(精道中教諭)の
三人の先生を引率者として、海外派
遣された石野和巳(市芦高三年)・稲
沢淳子(市芦高一年)・越河心(市芦
高一年)・坪田真衣(精道中三年)・
小松広志(精道中三年)・山野辺千沙
(山手中三年)・志賀加奈子(山手中
三年)・一木仁奈(潮見中三年)・木下孝
亮(潮見中三年)さんたち九人は、さ
まざまな体験を通じ、どのようにア
メリカを感じてきたのでしょうか。
言葉も、文化も、生活様式も異な
る国での毎日の生活が、彼らにどう
刺激し、彼らに何を与えてくれたの
でしょうか。

今年の市立中学・高校生の海外派遣は、七月二十五
日から八月九日の十六日間、姉妹都市モンテペロ市訪
問とウォールナット・クリーク市でのホームステイを
中心に行われました。
派遣生は、国内では得られないさまざまな新しい出
会いとすばらしい体験を積み、ひとまわり大きく成長
して帰国しました。

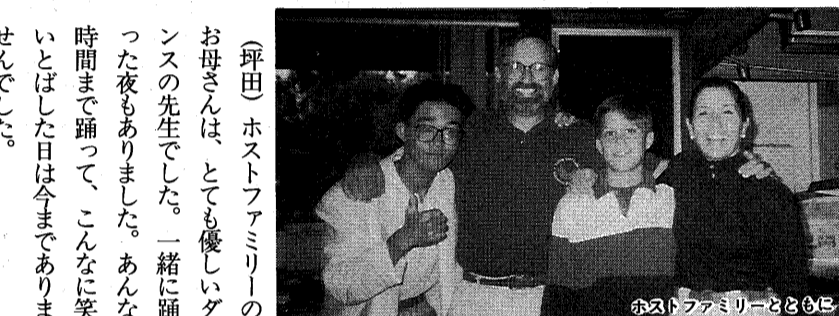


モンテペロ市消防署見学

ホストファミリーとの
ふれあいの中で
(稲沢)夕食を食べる前、家族で輪
なり、手をつないで神様に感謝する
時、アメリカの生活習慣を見た気が
して、「今自分がアメリカにいるん
だな」と、強く意識しました。
(越河)週末には、私たちのためにパ
ーティを開いてくれました。ホスト
ファミリーの子どもの友だちがいっ
ぱい来て、みそ汁を作って出して
あげると、みんな「おいしいよ」と
言って、全部飲んでくれました。

いじわるは、じぶんのところで、なくせます
三条小学校 二年 上田 翔三
(差別をなくそう県民運動)入選作品

(坪田)ホストファミリーの
お母さんは、とても優しいダ
ンスの先生でした。一緒に踊
った夜もありました。あんな
時間まで踊って、こんなに笑
いとばした日は今までありま
せんでした。
(志賀)私が英語がわからな
かった時、体全体を使って必
死で伝えようとしてしてくれま
した。アメリカの人は、ニコッ
と笑って「Hi」と声をかけ
てくれます。みんなコミュニ
ケーションをとりとうとしてく
れるのです。なんていい人た
ちばかりなんですよ。
(石野)ホームステイ先の温かい心
や思いやりが自分にとって励ましと
なり、今後海外へ行く機会があれば
しっかりと語学の勉強をしようと思
いました。
(木下)ホームステイ中いろいろな
所へ連れていってもらい、楽しく過
ごせたと思います。心からホストフ
ァミリーの人たちがみんなに感謝して
います。今でも時折涙々彼らの家の
香りは、ほくの最高の思い出が運ん
でくれるものなのでしょう。



ホストファミリーととも

芦屋大学市民公開講座

日程・内容
10・22(土) 最新マスコミ論
—テレビ報道の現場から—
芦屋大学講師 辛坊治郎氏
29(土) 中年期以降の生活設計
芦屋大学教授 小笠原曉氏
11・5(土) 年齢と生き様
芦屋大学名誉教授 恩田順子氏
時間 14:00~15:30
会場 芦屋大学講義室
対象 15歳以上の市民100人(先着順)
受講料 無料
申し込みは、9月19日(月)から10月7日
(金)までの間に社会教育文化課(☎38-2
091)へ。

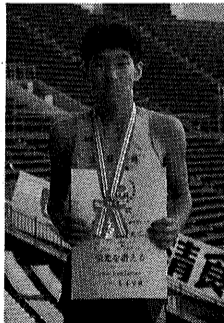
見たこと・感じたことが こんなにたくさん

(一木) The important thing is
what's inside me. 大切なのは中身
という言葉です。アメリカの子ども
たちは、きつとそれを自然に感じて
いるから、外側からでなく、内側か
ら自分を磨いているんだと思います。
学歴やブランドを重視する日本で暮
らしている私は、こんな大事なこと
を忘れていたのです。
(山野辺) モンテペロ市役所の市長
室には、芦屋市から贈呈された芦屋
川の絵や日本人形などが大切に飾ら
れていました。こんなに日本のもの
を大切にしてくれるモンテペロ市と
芦屋市がずっと姉妹都市でいて、今
までよりもっと文化交流を深めてほ
しいな、と思いました。
(小松) この二週間でよく自身変わ
ったと思います。友だちと心から付
き合うことができました。
また、自分の意見がなかなか言え
ないという意味での羞恥心が少しな
くなったと思います。
(川端 引率者) 初めて会った子ど
もたちに心からのもてなしをしてい

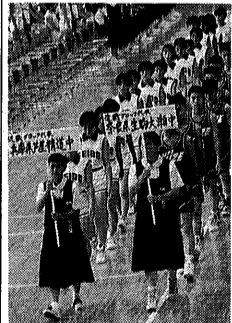
ただいたホストファミリーのかたが
たに感謝しています。特に印象に残
ったことは、アメリカの人々がいつ
も笑顔で挨拶してくれたことです。
With Smile (笑顔で)。
この言葉をいつも胸に刻んでおき
たいと思います。

全国大会で活躍した 子どもたち

高澤 健史君(打出浜小学校)
全国小学生陸上競技交流大会
男子16年百メートル
全国優勝 記録12秒72



精道中学校
女子バスケットボールチーム
全国中学校選抜体育大会出場
兵庫県大会優勝
近畿大会準優勝



このページの問い合わせは
学校教育課(☎2087)へ。

—関西芸術座— 姥ざかり

77歳 歌子さん、ときめく心を持ちつづけ
年齢の数だけ花が咲く、夢が咲く
さわやかに、しなやかに、田辺文学の笑いがうすく
大阪型ブルヴァール!

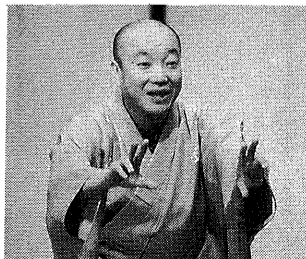
原作 田辺 聖子 / 脚色 新屋 英子 / 演出 道井 直次

10月14日(金) 18:00開演
前売 3,000円 / 当日 3,500円

▶発売所 市民センター内グリル業平、市役所売店、モンテメール大蓄、大丸芦屋店、チケット・セゾン、他

— 次回のお知らせ —

11月11日(金)
桂枝雀独演会



この「広報あしや」を
公演当日ご持参のかた
は、当日券を前売券料
金扱いとします。
*前売券が売り切れの
場合、当日券を発行し
ませんので、上記の扱
いも中止となります。

▷問い合わせ◁
芦屋市文化振興財団
粟平町8-24
(☎31-4962)

